

光といのち

第136号

— お盆 —

2022年8月1日発行

発行所

真宗大谷派勝善寺

〒299-2214

千葉県南房総市二部1344

電話 0470-57-2657

FAX 0470-57-2290

メール info@syozenji.or.jp

HP <http://syozenji.or.jp/>

住職 井上孝昌(釋孝昌)

おみようぼんのう
無明煩惱

われらが身に

みちみちて

山の急斜面で桜木を支柱で補強する
酒好きな念仏者、田中嘉一氏(88歳)。

暑中お見舞い

申しあげます。

みな様、いかがお過ごしでしょうか。

実は私、四月十二日から五月二十一日まで四十日間、人間ドックで発見された膵臓癌を取り除く手術のため入院しておりました。ご迷惑やご不便をおかけしました。まだ完全に体力が回復したとはいえませんが、法務は今まで通りお勤めできるようになりました。

入院中の寺は、坊守や副住職、所属僧侶の鈴木正一郎師、そして役員やご門徒方などのご尽力で助けられました。感謝の念でいっぱいです。おかげで治療に専念することができ、比較的暢気(のんき)に入院生活を過していました。

ところが退院し日常生活が戻ってまいりますと、自分にあるいは周囲にいろいろ注文が出てくるのです。早く退院したいとあんなに望んでいたのに、イライラが募る毎日であります。身体は無理があると熱を出しますし、思いどおりにならないことばかりです。

題字下の言葉は、親鸞聖人の著作『一念多念文意』にあります。

「無明」は、成るべくして成っている事実が見えない心の闇(やみ)、すべての煩惱の源です。これが身に充ち満ちている。だから「欲もおおく、いかり、はらだち、そねみ、ねたむころおおく、ひまなくして臨終の一念にいたるまでとどまらず、きえず、たえず。」と、この後に続きます。

「その通りだな」と念仏申す時、私はいつも安堵感と嬉しさで心が満たされます。「宗祖もそうだったのだ」と元気が湧いてくるのです。

親鸞聖人を宗祖と仰ぎ、念仏し人に勧める理由は、ここにありま。

孟蘭盆会

八月十日(水)

十時~十一時半

亡き方をお迎えするとはどういうことか、特に新盆を迎える方はご家族でお参りください。ユーチューブ限定配信もしますので、お申し込みください。

帰敬式を受け、仏教徒として生活しましょう。



2022年3月6日（日）
勝善寺で受式

法名 釋尼 妙華
俗名 正木 妙子

おめでとうございます。

法名 釋 嘉樂
俗名 田中 嘉一



2022年7月24日（日）
勝善寺で受式

帰敬式

- ・ 帰敬式は、法名をいただく儀式です。
- ・ 法名は、仏教徒（真宗門徒）としての名前です。
- ・ 法名は事前に住職が選定します。
御門首がその法名をお授けくださいます。
- ・ 男性は「釋○○」女性は「釋尼○○」と名のります。
- ・ 真宗本廟（京都東本願寺）・東京真宗会館・勝善寺などで受式します。
- ・ 礼金は、1万円です。記念品として、門徒章『真宗大谷派勤行集』『真宗門徒の生活』 正信偈CDなどが授与されます。



宗祖親鸞聖人



御誕生
立教開宗

850th
800th



真宗大谷派(東本願寺)

慶法 讃要

第1期 3月25日～4月 8日
第2期 4月15日～4月29日

勝善寺所属の門徒は、第1期 **3月30日(木)**
午後の法要に座席が確保してあります。住職と共に参詣
いたしましょう。

また、帰敬式を受けていない方は、この機会に受式し
念仏生活を共に歩んでまいりましょう。

真宗本廟(京都東本願寺)に

13時00分 着席

13時20分 勤行

14時30分 法話

15時00分 終了

※終了後に帰敬式を受けられます。

基本は現地集合現地解散ですが、房州からの一行は、
道の駅「富楽里」に集合し、バス(房総なのはな号)新
幹線(のぞみ)で京都へ向かいます。法要・帰敬式終了
後に二泊三日し、親鸞聖人ゆかりの地などをめぐりる旅
行を計画中です。経費は8万円ぐらいを考えています。

関心のある方は、寺までお問い合わせください。

参加申込み締め切りは、8月15日(月)とします。

勝善寺奉仕作業 6月12日（日）

草刈りとガラス拭きなど、
お疲れさまでした。



前列右から（敬称略）

鈴木 正一郎 明石 義久

高梨 維夫 吉田 誠

田中 嘉一 久保田 守

朝倉 和利 田村 晋一

川名 喜昭 田中 昭一

重田 和夫 鱸居 政男

能城 広之

二列目

正木 道雄 副住職

石井 俊幸 田中 誠

狩野 昌也 中山 明夫

中山 郁夫 高梨 和夫

三列目

川名 志緒子 渡邊 秀子

姫松 信子 堀海 榮子

黒川 敦子

四列目

北村 洋子 池田 千代枝

坊守 長谷川 吉枝

写真に写っていない参加者

三堀 清 富澤 眞知子

住職

追作業 6月24日（金）

川名 喜昭 鈴木 正一郎

田中 嘉一 田村 晋一

三堀 清 住職

の六人で、鐘突堂の南側斜面に植えた桜木に支柱を立て強風などによる転倒を防ぎました。

前列右から（敬称略）

能重 幸蔵 川名 喜昭

渡邊 秀子 住職 能重 房恵

後列右から

正木 道雄 長谷川 吉枝

喜古 有希 野島 博子

廣嶋 みき江 黒川 敦子

お疲れさまでした。



第二墓地環境整備 7月8日（金）

平群荒川地区世話人交代

旧 高梨 真一 氏
新 高梨 和夫 氏

今まで有り難うございました。
これから宜しくお願いします。

行事予定

孟蘭盆会 8月10日 10時

秋彼岸会 9月23日 10時

役員会 10月1日 13時30分

仏教を聞き語り合う会

世話人総会 10月9日 14時

仏具磨き 10月23日 13時30分

報恩講準備 11月10日 13時30分

速夜 11月18日 13時30分

晨朝 11月19日 6時

日中 11月19日 10時

勝善寺聞法会 12月11日 14時

除夜の鐘 12月31日 23時45分

修正会 1月2日 10時

八日講十日講 1月8日 9時

仏教を聞き語り合う会

春岸会 2月9日 14時

宗祖親鸞聖人御誕生850年

立教開宗800年慶讃法要

に団体参拝 3月30日 13時

花まつり 4月9日 14時

仏教を聞き語り合う会

中佐久間講 5月14日 14時

勝善寺聞法会 5月19日 14時

八日講十日講 6月4日 14時

奉仕作業 6月8日 9時

奉仕作業 6月11日 8時30分